

時間帯により運行形態を変更します

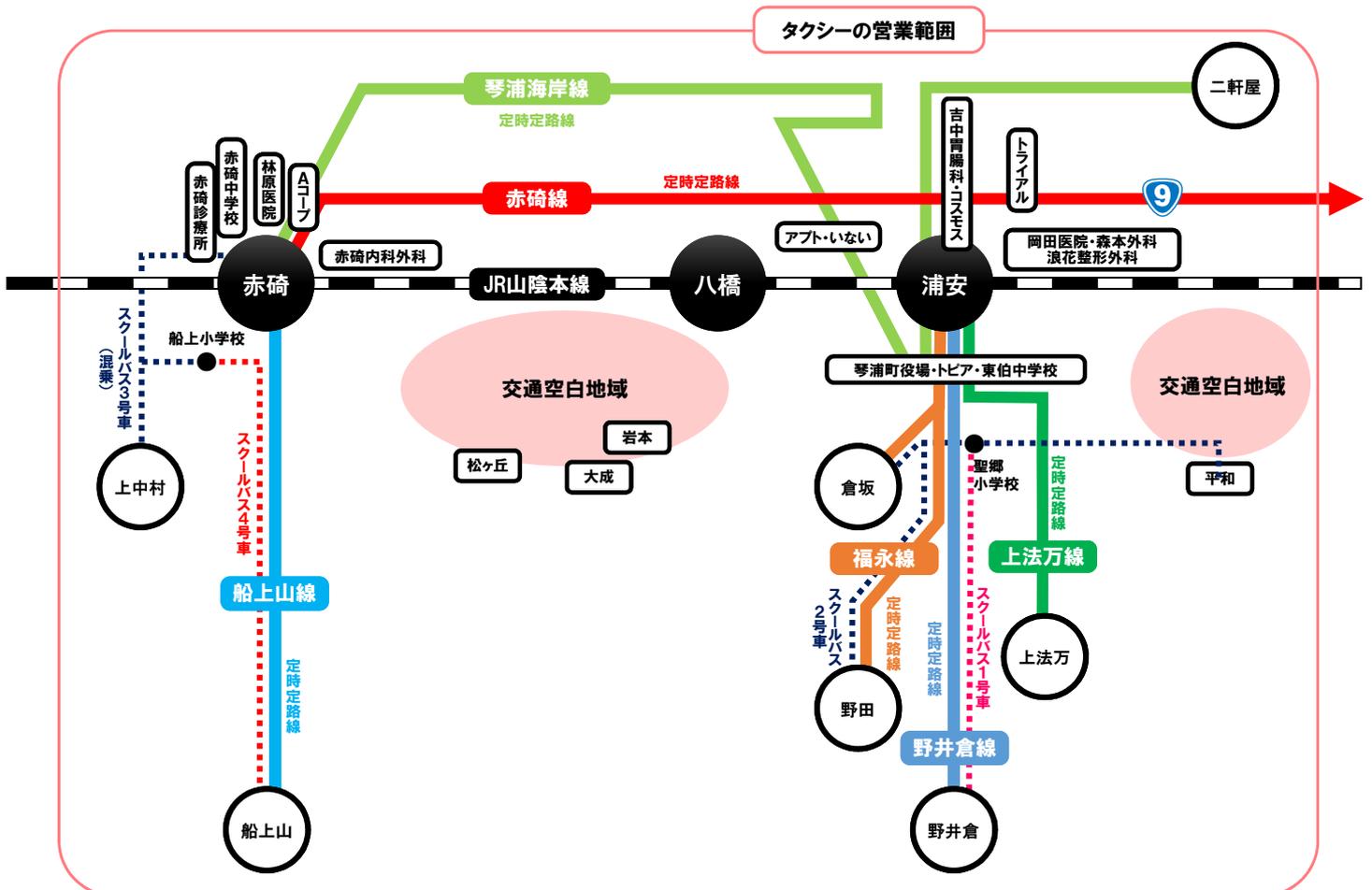
朝夕:バス車両による定時定路線運行

- 通勤・通学のための移動
- 路線バスとスクールバスを統合し効率的なルート編成
- 運行に必要なバス車両台数を削減
- 車両は中型バス等に順次更新

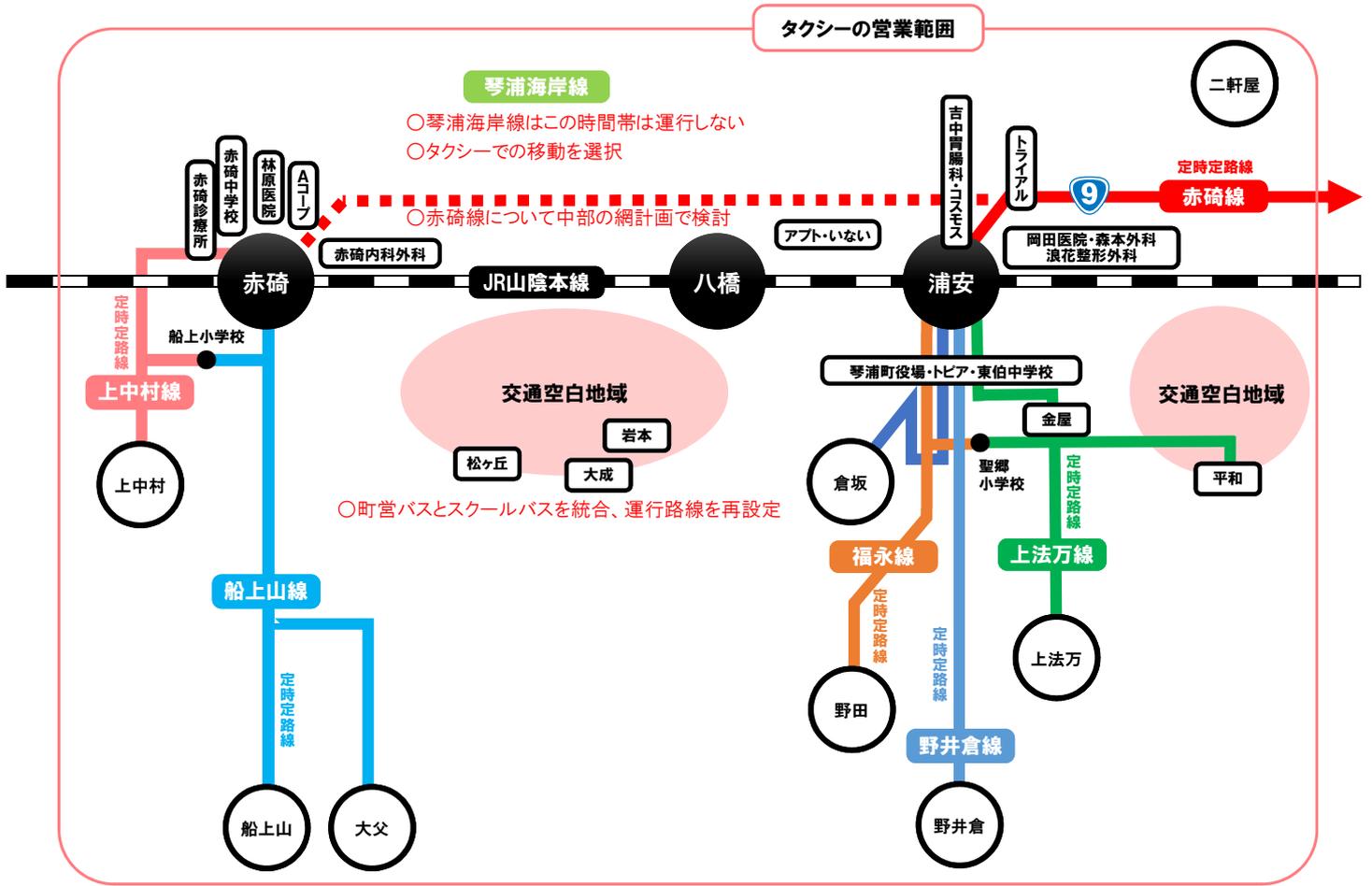
昼間:デマンド交通を主体にした移動を提案

- 買い物・通院のための移動
- 琴浦海岸線のみ中型バス車両により定時定路線運行
- その他の路線はデマンド運行に切り替え
- 将来的には住民登録ドライバーや共助交通を活用

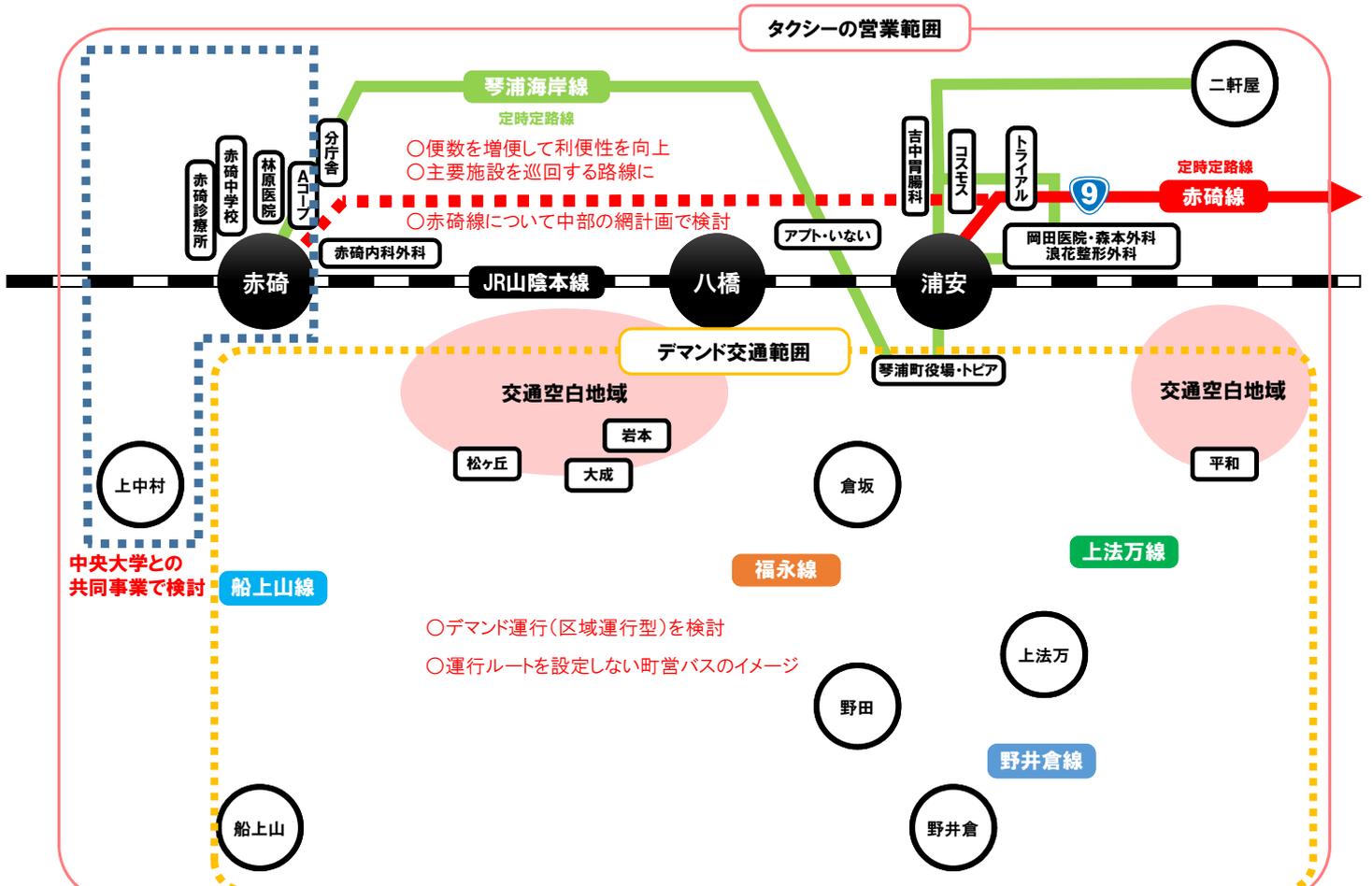
【現状】



再編案【6:00~8:00】【16:00~20:00】



再編案【8:00~16:00】※デマンド交通の詳細は検討中



町営バスとスクールバスとの統合の検討

現行

東伯地区	使用車両
野井倉線	大型バス
スクールバス(古布庄)	中型バス
法万線	中型バス
福永線	10人乗り
スクールバス(倉坂、福永、平和)	中型バス
合計	5台



統合案

東伯地区	使用車両
野井倉線	中型バス
法万線(川東含む)+平和の小学生	中型バス
福永線+福永の小学生	10人乗り
倉坂線+倉坂小学生	中型バス
合計	4台

【検討結果】

町営バスとスクールバスとを統合することにより、運行車両は、現行の9台から7台の運行に変更が可能

車両管理や故障時の代替を考慮すると同規模の車両を揃えたほうが望ましいことから、中型バス車両での運行を選択

現行車両の老朽化を考慮すると早期に中型バス1台の更新が必要となる。この場合の保有車両数は、予備も含め8台となる。

現行

赤碕地区	使用車両
船上山線	大型バス
琴浦海岸線	中型バス
スクールバス(以西)	中型バス
上中村線(混乗スクールバス)	中型バス
合計	4台



統合案

赤碕地区	使用車両
船上山線(大父方面)	中型バス
琴浦海岸線	中型バス
船上山線(山川方面)	中型バス
上中村線+安田、上中村の小学生	中型バス
合計	3台(4台)

通勤・通学時間帯のみの路線バス運行とし、昼間はデマンド交通とした場合は、船上山線と琴浦海岸線の車両の相互利用が可能となり、実質3台での運行が可能

【課題】

運行ダイヤとルートの検討(小学校7:50まで、中学校8:00頃に到着)

デマンド交通での時間帯における学生帰宅便の調整

現行

予備車両	使用車両
予備車両	中型バス
合計	1台



統合案

予備車両	使用車両
予備車両	中型バス
合計	1台

再編案のメリット、デメリット

○メリット

- ・ スクールバスと町営バスの統合により必要ドライバーと車両の削減が可能
- ・ スクールバスと町営バスの統合により運行経路を再構築、高校生の通学にも一部対応を検討
- ・ 需要に基づく運行となり、乗車密度が上昇
- ・ 船上山線と琴浦海岸線を連続させることにより、車両の1台減が可能。(※船上山線が中型車両であることが前提)
- ・ 交通空白地をデマンド運行エリアに取り込むことが可能
- ・ 赤碕線の路線短縮による広域路線バス補助金の削減が見込まれる
- ・ 琴浦海岸線の便数増による赤碕～浦安間の利便性向上(海岸線は日中を通じたニーズ)

○デメリット

- ・ スクールバス専用での運行ができなくなり、学校行事での利用に不便が生じる。
- ・ 小学校を経由地にする必要となり、複雑な路線となる。
- ・ 運行予約が必要となり、利用者に煩わしさが生じる。
- ・ デマンド交通は、定時定路線ではなく、予約者数に応じた乗り合いとなるため、想定した時刻どおりの運行ができない。
- ・ 路線バス運転手の昼間の雇用について検討が必要(デマンド交通の運転手への移行)
- ・ 赤碕線を路線短縮した場合、赤碕地区からの西倉吉方面の利用者に不便が生じる。

バス車両更新計画案

平成31年5月現在

No	車名	定員	年式	経過年数	走行距離(km)	運行路線
1	レインボー 鳥取200は167	58人	平成14年	17	827,100	町営バス船上山線(日ノ丸自動車)
2	リエッセ 鳥取200さ541	29人	平成10年	21	323,300	町営バス琴浦海岸線(日ノ丸自動車)
3	リエッセ 鳥取200は96	38人	平成15年	16	986,200	町営バス上法万線(田中商店)
4	レインボー 鳥取200は94	58人	平成8年	23	12,600	町営バス野井倉線(田中商店)
5	ハイエース 鳥取300は2634	10人	平成24年	7	117,400	町営バス福永線(田中商店)
6	リエッセⅡ 鳥取200さ255	29人	平成16年	15	80,500	予備車
7	ローザ 鳥取200は148	33人	平成26年	5	87,300	スクール1号車(三本杉方面)
8	ローザ 鳥取200は151	33人	平成26年	5	74,000	スクール2号車(平和、倉坂、福永方面)
9	ローザ 鳥取200は147	33人	平成26年	5	57,900	スクール3号車(上中村線混乗)
10	ローザ 鳥取200は150	33人	平成26年	5	73,900	スクール4号車(以西方面)

再編後の車両案
【廃止】 売却or予備車両
【更新】 売却or予備車両 船上山線 兼 琴浦海岸線
【継続】 法万線
【廃止】 売却or予備車両
【継続】 福永線
【継続】 予備車
【継続】 野井倉線
【継続】 倉坂線
【継続】 上中村線
【継続】 船上山線